

3 R活動への取り組み

3R活動とは、下記の3つのRに取り組むことでごみを限りなく少なくし、そのことでごみの焼却や埋立処分による環境への悪い影響を減らすことと、限りある地球の資源を有効に繰り返し使う社会（循環型社会）をつくらうとする取り組みです。

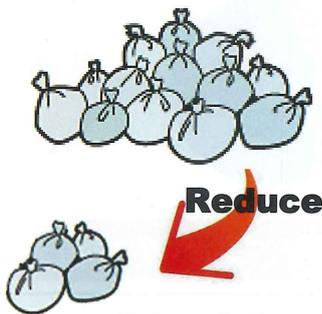
3R活動	Reduce リデュース	無駄なごみの量をできるだけ少なくする
	Reuse リユース	一度使ったものをごみにしないで何度も使う
	Recycle リサイクル	使い終わったものをもう一度資源に戻して製品を作る



Reduce: リデュース 無駄なごみの量をできるだけ少なくする

できるだけ「もの」が「ごみ」になることをおさえる。

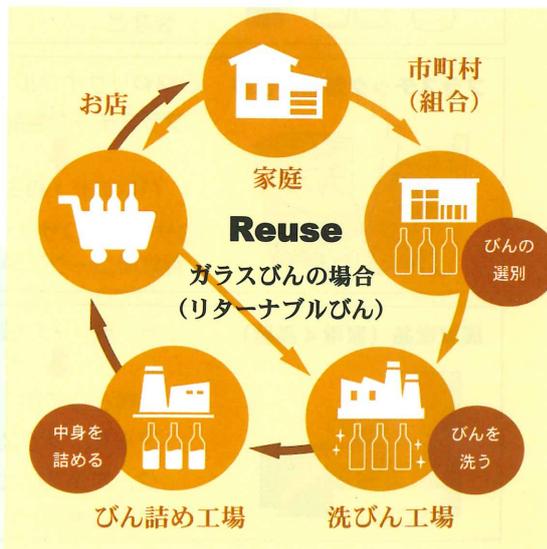
- 無駄なものは買わない、もらわない。
- 買い物をするとき、ごみとなる量が少ない製品、食品を買う。
- レジ袋を断り、マイバックを使用する。
- 買った食品は無駄なく料理する。
- 食べ残しをしない。
- マイボトル、マイカップ、マイはしを使用する。
- 物を大切にし、壊れたら修理して使う。



Reuse: リユース 一度使ったものをごみにしないで何度も使う

「燃やす」「埋め立てる」などの、ごみ処理の量を減らすことができる。

- 不用となった衣類、家具、おもちゃなどは、必要とする人にゆずる。
- 何度も利用できるガラスびん容器が使われている製品を選び、中身が無くなったらお店に返す。
- フリーマーケットやリサイクルショップを利用してみる。



廃棄物制度のしくみ

3R活動への取り組み

ごみ処理の流れ

ごみ処理の現状と課題

ごみ処理の状況と有料化の効果

指定ごみ袋の種類と販売価格

資源とごみの分け方と出し方への案内

燃えるごみ

古紙類

紙製容器包装

衣類等

かん類・金属類

びん類

ペットボトル

プラスチック製容器包装

燃えないごみ

粗大ごみの処理のし方

廃家電品の処理のし方

農業空容器の回収案内

施設利用のご案内

その他の回収案内

ごみ集積所に出せないもの・受入できないもの

よくある質問

資源とごみの分別辞書

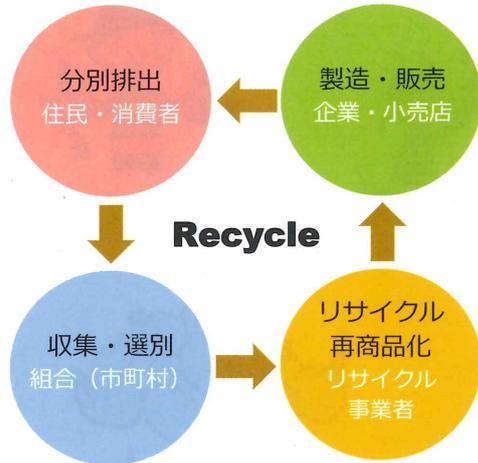
組合からのご案内

Recycle: リサイクル もう一度資源に戻して製品を作る

分別することで、もう一度資源に戻すしくみ（リサイクルルート）に乗せることができます。

- 資源ごみ（かん類・金属類、びん類、ペットボトル、プラスチック製容器包装）はルールを守り、分別して資源ごみ収集日に出す。
- 古紙類（新聞、雑誌類、段ボール、飲料用紙パック、紙製容器包装）、衣類等はルールを守り、分別して可燃ごみ収集日に出す。
- 地域の集団回収や販売店の店頭回収を利用する。
- 廃家電品（家電4品目：テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）は、ルールを守り適正に引き渡す。
- パソコン、携帯電話、ラジオ、デジタルカメラ等の小型家電品は、ルールを守り分別して出す。

Recycle リサイクルのしくみと役割



資源ごみの生まれ変わり

スチール缶 鉄の原料
↓
鉄筋・鉄骨・鉄板
↓
スチール缶、建築材料、自動車部品、レールなど

アルミ缶 アルミニウムの原料
↓
アルミ缶
アルミサッシ
自動車部品など

ガラスびん (ワンウェイびん) 細かく砕く(カレット)
↓
ガラスびん、タイル、住宅の断熱材、カー舗装、アスファルト舗装など

ペットボトル 樹脂・繊維・シート
↓
トレイ、卵パック、シャツ、カーペット、自動車部品、ごみ袋、飲料用ボトルなど

プラスチック製容器包装 ○材料リサイクル プラスチック製品の原料
↓
パレット・再生樹脂
○ケミカルリサイクル 製鉄所コークス炉の原料

古紙類 原料(パルプ)
↓
新聞紙、印刷用紙、雑誌、絵本、紙筒、段ボール箱、ノート、ティッシュペーパーなど

廃家電品(家電4品目) 分解・破碎
↓
原料として鉄、銅、アルミ、プラスチック、ガラスなどの種類別に選別

小型家電品 分解・破碎
↓
原料として鉄、銅、金、銀、アルミ、プラスチック、ガラスなどの種類別に選別